

2009年8月10日

VOL. 33

# とっとり・グローバルウォッチ

とっとり貿易支援センター情報誌

## DBSによる韓国訪問の旅

### 鳥取県、江原道、ロシア沿海地方がつながった

2009年7月1日、幸運にも境港～韓国東海～ウラジオストクを結ぶ定期貨客船DBSの境港発初便に乗船することができた。目的地は韓国江原道、3日間の旅である。

#### ■様々な困難を乗り越えてついに就航

この3国を結ぶ航路、思い起こせば1993年、吉林省から大型の代表団が船で境港に来られ、団長である現在の副総理張徳江氏が環日本海定期航路の構築を提案された。その後様々な難問で足踏みしてきたが、ついにその航路が実現したのである。

早速ワクワク気分でタラップを登った。入口ではアリランの生演奏の中、韓国人とフィリピン人のクルーの方々が笑顔で出迎えてくれた。なんとなく、すでに韓国に到着したような気分になる。

ひと段落して、ナイトクラブでビールを飲んだ。韓国産ビールが3,500ウォン（日本円300円程度）とお手頃。船の揺れはほとんどなく非常に快適である。

この船、旅客定員は458名。一番安いクラスなら片道8,000円と修学旅行や家族旅行に最適であろう。日本語を話すクルーは少ないが、その代わり韓国語、英語を使ってみたいという方にはピッタリである。

勿論、勝負はいかに積荷を確保するかである。入れ物はできた。これから一つずつ実績を積み上げていかなければならない。また、将来的には例えば北朝鮮にも寄航し、吉林省との新たな物流ルートを構築するなど大きく発展されていくことを望む。

朝7時、陸が見えた。東海の大きなセメント工場だ。鳥取県と江原道が航路でつながったという実感が湧いてきた。

#### ■環日本海地域間の経済交流促進が急務

鳥取県と江原道とは1994年に友好提携し様々な交流を進めてきた。が、経済分野だ

けはあまり進んでいないのが実情である。

この度は、重ねて幸いなことに江原テクノパーク（企業支援機関）さんのご招待を受け、金田理事長とともに江原道のいくつかの企業支援機関等を訪問させていただく機会を得た。立派な産業クラスターがあったり、鳥取県にはない支援制度として貸し工場があったりと大変参考になる。

江原道庁の責任者の方から聞いた話であるが、仕事の進め方として、例えば日本では実績をある程度積み上げてから協定書を締結したりするが、韓国では逆に先に協定書を締結しておいてから実績を積み上げていく。要するに、自ら目標値を公開し、必死に努力していく。DBS就航もこの方式だろうか。韓国流の驚異的経済発展の原動力のひとつではないか、悪くない方法であると思う。是非参考にさせていただきたい。

とにかく、先ずできるところから、一つずつ実績を積み重ねていくしかない。例えば江原道の特産品には松茸、パプリカ、水産加工物など、あちこちの国際食品見本市で御馴染みの人気商品もある。

どうか、このDBS就航を契機に環日本海地域間の経済交流が大きく発展していくことを望む。



DBS EASTERN DREAM号のレストラン

### 目次

DBSによる韓国訪問の旅	P 1
最新の上海～現地レポート～	P 2 17 P 3
中国食品市場展開をされる方はご注意ください	P 3
現地発！台湾月刊レポート	P 4 26
お知らせ	P 5

### 世界の祝日～9月～

- 米国 7日 労働感謝の日
- シガール 20日 断食明け大祭
- 21日 振替休日 (断食明け大祭)
- ベトナム 2日 国慶節

出所：ジェットロ通商弘報  
「世界の祝祭日2009年版」から

# 最新上海 ～現地レポート～ 17

## 日本食材と中国の各都市② —各都市の経済状況を中心に—

先月号で上海市の経済指標や日本食材についてレポートしたが、今回は隣接する江蘇省・浙江省について紹介したいと思う。

長江デルタとして注目されてきた上海市・江蘇省・浙江省の地域は外資企業の進出も多いが、中国には次

のような諺がある。『上有天堂、下有蘇杭』（天には極楽浄土があり、地には蘇州・杭州がある）。

蘇州や杭州は天国にも並ぶほど美しい場所である・・・という意味である。また風光明媚な地域でもあるが、昔から肥えた土地としても有名である。

### ■江蘇省／浙江省の基本概要

(2007年データ 出所：各地域統計局)

地域	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (万人)	GDP		可処分収入 * 1 (人民元/年)	
		常住人口	全体 (億人民元)	一人当たり (人民元)	都市部	農村部 * 2
江蘇省	10.26万	7,624.5	25,560.1	33,689	16,378	6,561
浙江省	10.18万	5,060.0	18,638.0	37,128	20,574	8,265

\* 1 可処分収入：税金や社会保険などを差し引いた金額。

\* 2 農村部においては純収入での発表。

《現在、1元は約14円》

### ■蘇州市について

#### 一蘇州市 2008年度基本概要一

(2008年データ 出所：蘇州市、上海市統計局)

都市	人口 (万人)	GDP		可処分収入 (人民元/年)	
蘇州	戸籍人口 * 1	全体 (億人民元)	一人当たり (人民元)	都市部	農村部 * 3
	629.75	6,701	—	23,867	11,785
上海	常住人口 * 2	全体 (億人民元)	一人当たり (人民元)	都市部	農村部
	1,888.46	13,698.15	73,124	26,675	11,385

\* 1 戸籍人口：《戸籍登記条例》に基づき、居住地として公安戸籍管理機関に登録している人口。

\* 2 常住人口：ある地域に一定期間（6ヶ月以上）住んでいる人口（戸籍登録地域から6ヶ月以上離れていればその地域の常住人口とは見なさない）。

\* 3 蘇州市の農村部においては純収入。

江蘇省の省都は南京市であるが、上海市から新幹線で約30分走ったところに外資製造企業が多く進出している蘇州市がある。蘇州市には、蘇州工業園区、蘇州高技術産業開発区などをはじめとした国家級開発区が5ヶ所、昆山高技術産業園区、呉江経済開発区などの省級の開発区が12ヶ所と投資環境には優れた都市であり、また外資企業の進出が多く見られる。

上海の久光百貨店はこれまで何度か紹介しているため、皆さんもすでにご存知のことかと思うが、この久光百貨店が今年1月に蘇州工業園区内にオープンした。蘇州久光百貨店の総面積は上海店よりも広い17万m<sup>2</sup>である。すでに出店・販売を開始している日本のアパレル企業の担当者に、蘇州久光百貨店や利用者の様子、そのほか中国ビジネスについてなど実際の話を持った。

#### (1) 服装業界から見た上海と蘇州の違い

弊社は上海久光百貨店でも販売を展開しているため、蘇州との違いを肌で感じることができる。洋服に関し

て言えば、情報量が少なく他との比較が少ないことから、富裕層の来店数が多い。客単価から見ても上海と比べて1.4倍と好調。

#### (2) 蘇州久光百貨店への来店者の様子

蘇州工業園区に位置する久光百貨店周辺は地場人口が少ないため、週末の来店者数は平日よりも明らかに多い。日本の食材も扱っている地下1階を見渡すと、日本人利用者よりも中華圏と欧米の方々の利用が多く見受けられる。来店者のほとんどは自動車を利用し、集客率は今後徐々に高まると予想されるが、2011年の地下鉄（蘇州高新区から蘇州工業園区を



蘇州の街並み

<次頁へ続く>

結ぶ1号線) 開通まで劇的な増加は期待できないとも考  
えている。

### (3) 今後の販売展開

上述したように弊社は上海でも販売の展開を行っているが、競争の激しい上海や北京などの都市以上に期待できる地域として、蘇州などの地方都市にも目を向けていきたいと考えている。

この蘇州久光百貨店については、今後追ってレポートしたいと思っている。

## ■ 杭州市について

上海から新幹線で1時間半程度南下したところに、浙江省の省都杭州市がある。5年ほど前、上海市から杭州市や同省寧波市への輸送トラックの間を潜り抜けて企業訪問をした記憶がある。その当時は、高速道路の建設が中途半端な上、故障車や事故車が路上に留まり、渋滞を引き起こしていた。通常杭州市まで2時間強のところ、5時間以上もかかって移動したこともある。

2010年の上海万博開催に併せ上海・杭州間の高速鉄道が完成する予定で、移動時間はわずか38分と大幅に短縮となるようだ。また杭州萧山国際空港があるが、日本からは成田国際空港と関西国際空港から定期便が就航し、浙江省地域へ出張するビジネスマンに利用されている。

在杭州の日本人数は、外務省【海外在留邦人人数調査統計】によると、3ヶ月以上滞在の日本人及び永住日本人の数は、2006年10月1日現在1,349人に達しているという。杭州市にも大手日系メーカーが進出しているため、関連企業も多く進出しており、また2008年4月には日本人学校も設立され、日本人駐在員およびその家族への環境も整備されている。日本への輸出および国内販売を手がけている日系アパレル企業が、現在杭州に販売拠点作りを行っているが、この企業の担当者に話を聞いてみると、杭州という都市を販売拡大拠点として大きく期待ができる地域として位置づけているようだ。しかし、半年以上に渡って販売拠点づくりのアプローチを行っているが、残念ながら遅々として進展していない、という嘆きの声も聞かれた。

私自身足繁く杭州を訪れていた4年前にも日本料理店をお目にかかることはなかったのだが、現在においてもその状況は大きく変わっていないようだ。しかし浙江省全土は古くから肥沃な土地とされており、それにより富裕層が多い地域とされている。杭州市の基本概要について、以下の通りまとめた。上海市との差はあるが、所得格差を示すジニ係数では中国でもっとも格差の低い地域は浙江省という発表もあるほど。またインフラ建設の状況を含めた周辺環境を見てみても、今後期待できる地域ではないだろうか。

### 一 杭州市 2008年度基本概要一

(2008年データ 出所：蘇州市、上海市統計局)

都市	人口(万人)	GDP		可処分収入(人民币/年)	
		全体(億人民币)	一人当たり(人民币)	都市部	農村部*
杭州	常住人口	全体(億人民币)	一人当たり(人民币)	都市部	農村部*
	796.6	4,781.16	60,414	24,104	10,692
上海	常住人口	全体(億人民币)	一人当たり(人民币)	都市部	農村部
	1,888.46	13,698.15	73,124	26,675	11,385

\* 杭州市の農村部においては純収入。

今回は上海周辺の地方都市をレポートしたが、次回は内陸やその他の地方都市について紹介していきたい。

【株式会社ナワーク 孫】

## 中国食品市場展開をされる方はご注意ください

本誌第30号の「最新の上海～現地レポート～14」でご紹介した食品安全法が、今年6月1日に施行された。進出日系企業はどのように対応すべきか、以下、ジェトロ通商弘報より引用するので、ご参考としていただきたい。

食品安全法では、食品は少なくとも以下の5つの要求に合致するよう規定されている。

- (1) 健康被害を及ぼす有害毒物を含んではならない
- (2) 食品が良好な環境で生産、加工、保存、販売されるよう保証し、生産・加工過程での汚染を減らす
- (3) 食品のしかるべき栄養や色・香り・味、形などの品質と感官(感覚器官)にもたらす性状を保証し、偽装、偽造を行わない
- (4) ラベル、マークを正確に示し、品質安全説明と合致させ、誇張または詐欺まがいの宣伝を行わない
- (5) 検査指標を食品安全基準の要求に合致させる

これらの要求に合致していない食品を生産した企業と経営責任者は、法的責任を厳しく追及される。自社製品が食品安全基準に適合していなかった場合、企業は即刻生産を中止して市場に流通している製品を回収し、関連企業と消費者に対し状況を説明しなければならない。違反者は民事賠償責任、行政処分(罰金など)、場合によっては刑事責任も追及される。民事賠償が行政処分よりも優先されるほか、生産・流通などの許可証も没収され、5年間食品生産経営管理に従事できなくなる。

出所：ジェトロ通商弘報(2009/07/28)

中国「安全基準の整備には約2年は必要—食品安全総合協調・衛生監督局局長が説明—」

# 現地発！台湾月刊レポート 26

## 中国大陸における台湾と日本

中国の上海に行って、中国人企業家、台湾進出企業人、そして大陸の一般人と話をした。台湾と中国大陸の民間レベルでの考え方、また大陸人の日本教育の現状もわかった。

皆様は、先日の皆既日食をごらんになったでしょうか。私は、中国杭州に行き、皆既日食の観測に成功した。今回は、大陸進出台湾企業ならびに、上海の中国人企業家との意見交換が目的。日食もあるということで、上海に向かった。皆既日食前日、私は杭州にいたのだが、中国気象庁の予想は、上海は大雨。また杭州も雨の予想。この中で日本の気象庁だけは、杭州が晴れと予想していた。これに賭ける事にした。どうせなら高所がよかろう



2009/07/22 中国大陸 杭州 天目山にて

と思い、バス三本を乗り継ぎ三時間かけて天目茶碗で有名な天目山に向かった。当日は曇り。しかし皆既日食の瞬間だけ太陽が姿を現した。そしてダイヤモンドリング撮影に成功。心が震えた。

### ■民間レベルでの中国から見た台湾

余談だが、本日も台湾に台風が向かっている。台湾気象局の台風進路と日本気象庁の台風進路、そして米軍の台風進路は、毎回違う。私の経験論で言えば日本の気象庁の針路が、ほぼ正確である。大陸でもこれが証明された。台湾、香港や大陸で台風等に巻き込まれたら、迷わず日本気象庁の予測をご覧ください。ことをお勧めする。

さて私が見た上海の印象だが、上海人は実に正確な台湾の情報を知っていた。国民党と民進党、そして中国共産党との関係。また大陸進出の台湾企業に関しては、資本主義の先輩として敬意を払っていた。大陸では、十台のタクシーに乗り、毎回同じ質問をしたのだが、第一に「台湾独立に反対」これは、100%であった。ただし台湾に関しては、逆に悪い印象を持っている者は、少なかった。台湾と大陸の接近を誰もが、歓迎しているように感じた。中には「同胞なのだから国民党も大陸に進出し国共合作で資本主義を進めれば良い」と言い切る運転手もいて正直驚いた。

余談だが、本日も台湾に台風が向かっている。台湾気象局の台風進路と日本気象庁の台風進路、そして米軍の台風進路は、毎回違う。私の経験論で言えば日本の気象庁の針路が、ほぼ正確である。大陸でもこれが証明された。台湾、香港や大陸で台風等に巻き込まれたら、迷わず日本気象庁の予測をご覧ください。ことをお勧めする。

上海の景気について聞いたところ、まあまあと、去年よりは良くないという意見に落ち着いた。弊社も最近、シルバー世代の日本商品を台湾経由で上海に送っており、それなりに伸びている感じがする。

先に述べた奥深い天目山であるが、観光センター前に「台湾に行こう!」という大きな看板があって驚いた。なんと天目山は、阿里山と神木があるということで姉妹提携をしているとのこと。兩岸交流がこのような観光レベルでも積極的になっている。

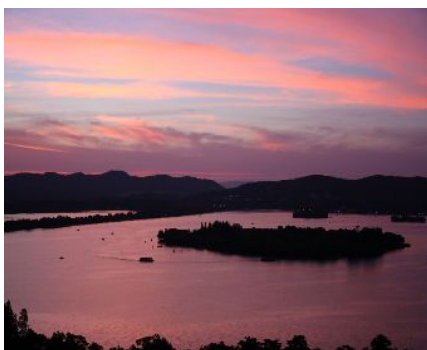
### ■自国の発展に誇りを持つ

では、日本については、どうだろうか。私は、台湾人たちと行動をともにしたのだが、大陸人は、私を日本人と知らず正直な意見を聞いた。ある運転手は「小日本」とずっと罵っていた。さすがに私も黙っておられず「俺は日本人だ。」と言ったところ「冗談冗談」と言っていたが、本心だろう。最も驚いたのは、田舎の村で八歳の可愛い女の子が「日本人は、悪人だ!人殺しだあ。」と言ったことだ。反日教育がしっかりしている限り数十年後も真の交流は、難しいと感じた。

台湾人のフリをしていて感じたことは、心底から日本を褒める人がいないことだ。救われるのは、日本に関する関心が高かったこと。皆既日食を一緒に見た現地人が、私を日本人と知り「日本は、なぜ衆議院が解散するのか」とか「なぜ衆議院と参議院があるのか。大陸のように共産党一党の方が、意思決定が素早くできるのではないか」などと質問してきた。日本の技術力に関しては、彼らも高く評価していた。ただし、その中には、大陸も負けていないよ、という急速に発展している沿岸部経済を自負している部分も感じた。

台湾人企業家とも話をしたが、大陸進出に関しては、やはり日本人単独では、日本人が分かっていない、理解できない問題がある。台湾人でさえも苦勞する部分も有るということで今後の協力を誓い合った。私は、台湾に九年あまりいるが、反日的な言葉を受けたことが無い。大陸では、言葉に気をつける必要があり正直、疲労した。私が最初から日本人と知っていたのであれば、うわべの態度を変えたと思う。本心は、別のところにあると感じた旅行であった。私は、上海に二十数年前、そして五年前、最近と行っているが、この変化には、驚くばかりである。日本が「バ」ッシングされるのも無理はないと感じる力を感じる。この経済発展は、ウソではないであろう。

田舎街には、至る所に「文明人になろう」とスローガンが貼ってある。先に述べた八歳の女の子のお父さんが娘に「バカなことをいうんじゃない、肌の色を見てごらん。同じ色だろう。今の日本人は悪人じゃない、同じアジア人なんだよ。」とたしなめたことに、一筋の救いを見た。しかし全ての中国人を文明人化してしまつては、共産党一党独裁強権・利権主義、教育内容に疑問を持つ



人が増えるだろう。将来、今年が歴史の大転換点だったのかもしれない。皆既日食を見終わった後、そう、ぼんやり思った。

杭州市西湖の夕焼

# お知らせ

## 中四国農政局からのお知らせ

### 台湾向け緑茶に係る台湾の残留農薬基準への対応について

日本から台湾向けに輸出した緑茶において、台湾の残留農薬基準に不合格となる案件がでており、台湾から日本へ改善計画の提出が依頼されています。台湾へ輸出される緑茶について台湾の残留農薬基準への的確な対応を図るには、

- ①製造者・輸出業者等における薬剤散布履歴についての確認及び残留農薬分析の実施。
- ②台湾への輸出に取り組む産地等における残留農薬基準に適合した病害虫防除の実施。

等の取組を輸出関係者が一体となって推進する必要があります。

詳細・問合せ先：  
生産局農業生産振興課  
特産農産物対策室（小林）  
TEL：03-6744-2117

## ジェットロ鳥取・松江からのお知らせ

### ロシア極東セミナーのご案内

ジェットロ鳥取・松江では、新たにジェットロ海外コレスポネント（特派員）となったタギール・フジヤトフ氏（ロシア極東国立総合大学経済学部教授）を招き、以下の要領にてセミナーを開催します。

#### <鳥取会場>

日時：8月26日14：00～15：30

場所：鳥取商工会議所  
5階大会議室(1)

参加費：無料

申込締切：8月21日

問合せ先：ジェットロ鳥取  
TEL：0857-52-4335

#### <松江会場>

日時：8月28日14：00～16：00

場所：島根県民会館

参加費：無料

申込締切：8月21日

問合せ先：ジェットロ松江  
TEL：0852-27-3121

## ジェットロ鳥取からのお知らせ

### 貿易実務オンライン講座 10月開講のご案内

国際的な仕事にかかわる企業には今や必須となりつつある貿易実務の知識。ジェットロは、その強いニーズに応えるべく貿易実務講座を開発！インターネットを通じて学ぶ新しいスタイルで、いつでもどこで学習が可能です。

鳥取県内企業の場合、一般価格31,500円(税込：基礎編・応用編)35,000円(税込：英文契約編)のところ、今年度は鳥取県の補助により、修了者の実質的な受講料は10,500円(税込)となります。

★定員10名

申込み者多数の場合は、ジェットロ鳥取が決定させていただきます。あらかじめご了承ください。

問合せ先：ジェットロ鳥取  
TEL：0857-52-4335



## 編集後記

毎年お盆のころは、1年でも特に海外行きの航空券・ツアーの料金が安い時期ですが、今年は9月に5連休があるため、かえってお盆の料金が安く設定されているプランも少なくないようです。

旅行代理店に聞いてみたところ、7月半ばの時点で、9月5連休中の日本発着航空券・ツアーは、アジアを中心にどこも満席状態。便によってはキャンセル待ちさえ受け付けられない状態とのことでした。

因みにこの5連休、現行法では敬老の日が第3月曜日のため恒久的なものではなく、2009年の次は2015年まで出現しないそうです。シルバーウィークと呼ばれるこの5連休、皆さんはどんな予定を立てていますか？【r】

『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしております。メールでお気軽にお寄せください。また、受信希望（無料）の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ：（財）鳥取県産業振興機構企業支援部  
海外支援グループ（担当：早川）

E-mail：kaigai@toriton.or.jp  
TEL：0857-52-6703 FAX：0857-52-6782

## とっとり貿易支援センター 貿易に関する相談はこちらの窓口へ

### 【東部窓口】

■（財）鳥取県産業振興機構企業支援部  
海外支援グループ

TEL 0857-52-6703

■ジェットロ鳥取貿易情報センター

TEL 0857-52-4335

### 【西部窓口】

■樹さかいみなと貿易センター

TEL 0859-47-3900

■境港貿易振興会

TEL 0859-47-3905

### 【その他関係機関】

■境港管理組合港湾管理委員会事務局

TEL 0859-42-3705

■ジェットロ貿易相談デスク

TEL 0859-45-2203